



## 第42回EST創発セミナー in 東京〔関東〕 鉄道沿線から始める再生可能エネルギー100%の理解と普及



第11回EST交通環境大賞において、東急電鉄株式会社、株式会社東急パワーサプライによる「世田谷線CO<sub>2</sub>排出ゼロへの取組」は大賞【環境大臣賞】を受賞しました。

東急グループは、大手私鉄の1つとして、1960年代からエネルギー使用量の削減を続けてきました。さらに長期経営構想において、グループ全体が事業で使用する電力を2050年には再生可能エネルギー100%で調達する目標を掲げています。その先駆けとして、CO<sub>2</sub>が排出されない水力発電所・地熱発電所等を持つ東北電力の協力を得て、国の指針に則った上で、需要の多い都市型鉄軌道である東急世田谷線で再生可能エネルギー100%を実現しました。企業の自然エネルギー100%を推進する国際ビジネスイニシアティブ「RE100」にも、鉄軌道事業を含む鉄道グループで初めて加盟しており、公共交通においてRE100を担保する仕組みづくりをしたモデルケースといえます。また、沿線商店街等の他団体との連携イベントにより、電車という生活者に身近なインフラを通じて、再生可能エネルギーの理解と普及促進に努めています。

今後は、脱炭素化の実現とともに、RE100の理解浸透や、他地域・他路線への普及が重要です。本セミナーでは、講演で調達エネルギーを含むLCA手法や、再生可能エネルギーの現状、理解促進の活動を紹介するとともに、パネルディスカッションを通じて、今後の展開や、ポスト・コロナでの経済活動の本格的再開を見据えたグリーン・リカバリーに向けてますます重要となる脱炭素化の課題や方策について考えます。

**日 時：2020年11月12日（木）13:30～16:55**

**会 場：オンライン開催（YouTube Liveで配信予定。申込者に配信URLを送付します。）**

**主 催：国土交通省関東運輸局、EST普及推進委員会、  
公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団**



**環境的に持続可能な交通**

Environmentally Sustainable Transport

## 【プログラム】

- 13:30 **開会挨拶** 国土交通省関東運輸局  
公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団
- 13:45 **講演 1** ライフサイクルで考える企業の環境影響評価（仮）  
東京都市大学 環境学部 教授 伊坪 徳宏
- 14:25 **講演 2** なぜ世界では再生可能エネルギーの導入が進むのか？（仮）  
京都大学大学院 経済学研究科 特任教授 安田 陽
- 15:05 **特別講演** RE100 参加支援活動と普及浸透に向けた枠組みの紹介（仮）  
日本気候リーダーズ・パートナーシップ(JCLP)事務局 副ディレクター 奥谷 泉
- 15:15 **休憩**
- 15:25 **事例発表** 世田谷線 CO<sub>2</sub>排出ゼロへの取組（仮）  
東急株式会社、東急電鉄株式会社、株式会社東急パワーサプライ
- 15:45 **パネルディスカッション** 鉄道沿線から始める再生可能エネルギー100%の理解と普及  
（パネリスト）東京都市大学 環境学部 教授 伊坪 徳宏  
京都大学大学院 経済学研究科 特任教授 安田 陽  
東急株式会社 サステナビリティ推進グループ環境担当 課長 金澤 克美  
（コーディネーター）東京工業大学 環境・社会理工学院 准教授 室町 泰徳
- 16:55 **閉会**

※上記の発表者・内容等は事情により予告なく変更することがございます。ご了承ください。最新の情報は下記ポータルサイトをご覧ください。

### ※参加費：無料

※**申込方法**：「環境的に持続可能な交通（EST）ポータルサイト」（<http://www.estfukyu.jp/>）よりお申し込みください。

（写真について）



第42回EST創発セミナー in 東京（関東）  
鉄道沿線から始める再生可能エネルギー100%の理解と普及



（上段左）東急線全線にまど上広告を掲出 2019-07-01 ～ 2019-08-31

（上段右）日本初の再生可能エネルギー100%都市型通勤電車 出発進行！

（下段左）沿線10の商店街連合会と連携した『世田谷線フェス』に世田谷線アテンダントも参加

（下段右）東京急行電鉄・東北電力・東急パワーサプライによる3社合同記者会見

## 「EST 創発セミナー」とは？

環境的に持続可能な交通（EST）や交通環境対策を全国に普及促進するため、各地方ブロックの運輸局、EST普及推進委員会、交通エコロジー・モビリティ財団等が主催して開催しています。

これまで、過去13年間（合計40回及び研修会公開講座1回）にわたって開催してまいりました。行政職員、交通事業者、建設コンサルタント、研究者、NPO、住民の方々など、多くの関係者にご参加いただいております。

問合せ先：環境的に持続可能な交通（EST）普及推進委員会事務局  
公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団（担当：中道）  
TEL：03-3221-7636 E-mail：seminar@estfukyu.jp